

平成30年度第61回福島県中学校体育大会 卓球大会要項

- 1 主催 福島県中学校体育連盟 福島県教育委員会 いわき市教育委員会
福島県中学校長会 公益財団法人福島県体育協会 福島県卓球協会
- 2 後援 いわき市
- 3 主管 いわき地区中学校体育連盟
- 4 期日 平成30年7月22日(日)～24日(火)
22日(日)開場 9:00
監督会 13:00～ いわき市立総合体育館
開始式 14:00～ いわき市立総合体育館
23日(月)開場 8:00
競技 9:00～ 団体戦予選リーグ
13:45～ 個人戦(1回戦～ベスト8)
24日(火)開場 8:00
競技 9:00～ 団体戦決勝トーナメント
12:45～ 個人戦(準々決勝～決勝、順位決定戦)
閉会式 15:45～ いわき市立総合体育館
- 5 会場 いわき市立総合体育館(いわき市平下荒川字南作100)
- 6 参加資格 (1) 福島県中学校体育連盟に加盟の学校に在学し、校長が参加を認めた者とする。
(2) 各地区予選会を通過した一校単位で編成されたチーム、および個人とする。
- 7 引率・監督 (1) 参加生徒の引率・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。部活動指導員が引率・監督を務める場合は、所定の「部活動指導員確認書(校長承諾書)」に必要事項を記入し、参加申込と同時に提出する。なお、部活動指導員は当該校以外の引率及び依頼監督にはなれない。
(2) 外部コーチについては校長が認めた者とし、所定の様式に従い「コーチ確認書」を参加申込と同時に提出する。ただし、当該校以外の中学校教職員・校長・部活動指導員の外部コーチとしてのベンチ入りは認めない。
(3) 外部コーチをアドバイザーとして認める。また、生徒がベンチに入る場合は、当該校の生徒に限る。
(4) 個人戦におけるコーチの数は、各校で出場する選手(ペア)数を最大とする。
(5) 本大会に出場するチーム・選手の引率、監督、部活動指導員、外部コーチ等は、運動部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。また、外部コーチ等は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。
- 8 参加人員 (1) 団体戦 ① 男女とも16チーム。基本各地区2、開催地区4、前年度開催地区3、次年度開催地区3。
② 1チーム6～8名の選手、監督1、コーチ1とする。
③ 1D4Sで勝敗を決する。ただし、シングルス、ダブルスに重複することはできない。
(2) 個人戦 シングルスは男女とも48名(各地区8)。
ダブルスは男女とも32組。基本各地区4、開催地区8、前年度開催地区6、次年度開催地区6。
※ ただし、個人戦(シングルス・ダブルス)については、各地区から県大会に進めるのは、同一校において4人、4組までとする。

- 9 競技規則 現行の日本卓球ルールによる。団体戦は決勝トーナメント、シングルスは1回戦からタイムアウトを採用する。(ダブルスは採用しない。)
- 10 競技方法 (1) 団体戦：4ブロック各4校による予選リーグ戦ののち、8チームによる決勝トーナメント方式による。3点先取法とする。
(2) 個人戦：シングルス48名、ダブルス32ペアによる決勝トーナメント方式による。
- 11 試合球 ニッタク40mmホワイトボール(プラスチック製)とする。(JTТА公認球)
- 12 表彰 (1) 団体戦・個人戦とも、1位～3位に賞状とメダルを授与する。
(2) 男女とも団体優勝校には、優勝旗(持ち回り)を授与する。
(3) 男女とも個人戦優勝者には、優勝カップ(持ち回り)を授与する。
- 13 参加料 1名 1,500円とする。
- 14 参加申込 (1) 各学校は、参加申込書一式、参加料、参加記念章代、プログラム代を地区中体連専門部委員長へ一括申し込む。また、申込データ(エクセルデータ)を下記の県中体連専門部委員長へメールで送付する。
- 【申込データ送付先】
三春町立岩江中学校 海老原 篤(県専門部委員長)
E-mail: ebihara.atsushi@fcs.ed.jp
- (2) 地区中体連専門部委員長は、各校からの申込書類ならびに現金を確認の上、県競技部事務局へ提出する。
(3) 県競技部事務局は、抽選会時に申込書類ならびに現金を集約する。
- 15 宿泊 (1) 大会に参加し宿泊を要する出場校は、適切な危機管理対応(感染症・自然災害等)を確保するため、必ず開催地大会事務局指定の業者に宿泊申込書を提出する。(指定外の宿泊施設の利用は、原則として認めない。)
(2) 大会役員の配宿は大会事務局、競技役員の配宿は競技事務局で行う。
(3) 宿泊料金は、平成30年度福島県スポーツ団体標準宿泊料金表中学生による。
- 16 その他 (1) 開始式・閉会式には、選手全員が参加することを原則とする。
(2) プログラムは有料とし、1冊500円で販売する。
(3) 参加記念章は、1個350円で販売する。
(4) 東北大会の出場について、団体戦上位5チーム及び個人戦シングルスベスト16とする。ダブルスは実施しない。
(5) シングルスについては、東北大会開催県枠として男女各2名までが全国大会へ出場できる。ただし、その選手が東北大会で10位以内となれば、3位以降が繰り上げで全国大会に出場できる。そのため、ベスト8から組合せを生かした順位決定を行う。
(6) 選手は必ずゼッケンを着用する。(県名、学校名、姓)
※(公財)日本卓球協会指定2018年度版のものが望ましい。
(7) ユニフォームは団体戦、個人戦ともに、メンバー全員が同一のものを着用する。また、全種目で各校異なる2着を準備する。
(7) 審判は生徒審判とする。ルールの徹底を図ること。
(8) 大会期間中の負傷・疾病については、応急処置のみ実施する。大会参加者は、健康保険証を持参することが望ましい。
- 17 連絡先 県専門部委員長 海老原 篤(岩江中：0247-62-8290)
開催地区専門部委員長 鈴木 啓太(川部中：0246-65-2223)